

平成 24 年（2012 年）の岩木山の火山活動

仙 台 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

地震活動は低調で、遠望カメラでは噴気は認められませんでした。地殻変動にも特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しました。

○ 2012 年の活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1）

百沢東（山頂の南東約 4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図 2 ～ 3）

火山性地震は少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 4）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 岩木山 遠望カメラによる映像（12 月 29 日 12 時 00 分頃）
百沢東（山頂の南東約 4 km）に設置してある遠望カメラの映像です。

この資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

※資料は、気象庁のデータの他、国土地理院、東北大学、弘前大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

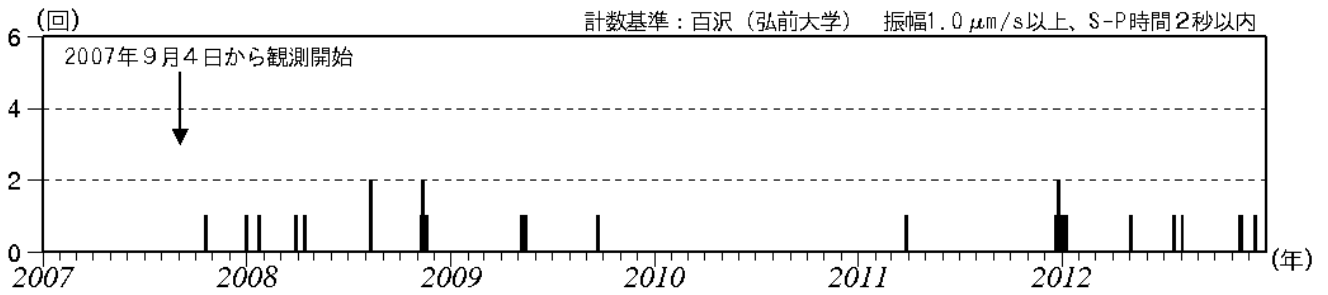


図 2※ 岩木山 日別地震回数（2007 年 9 月～2012 年 12 月）

・弘前大学からのデータ提供により、2007 年 9 月 4 日から観測を開始しています。

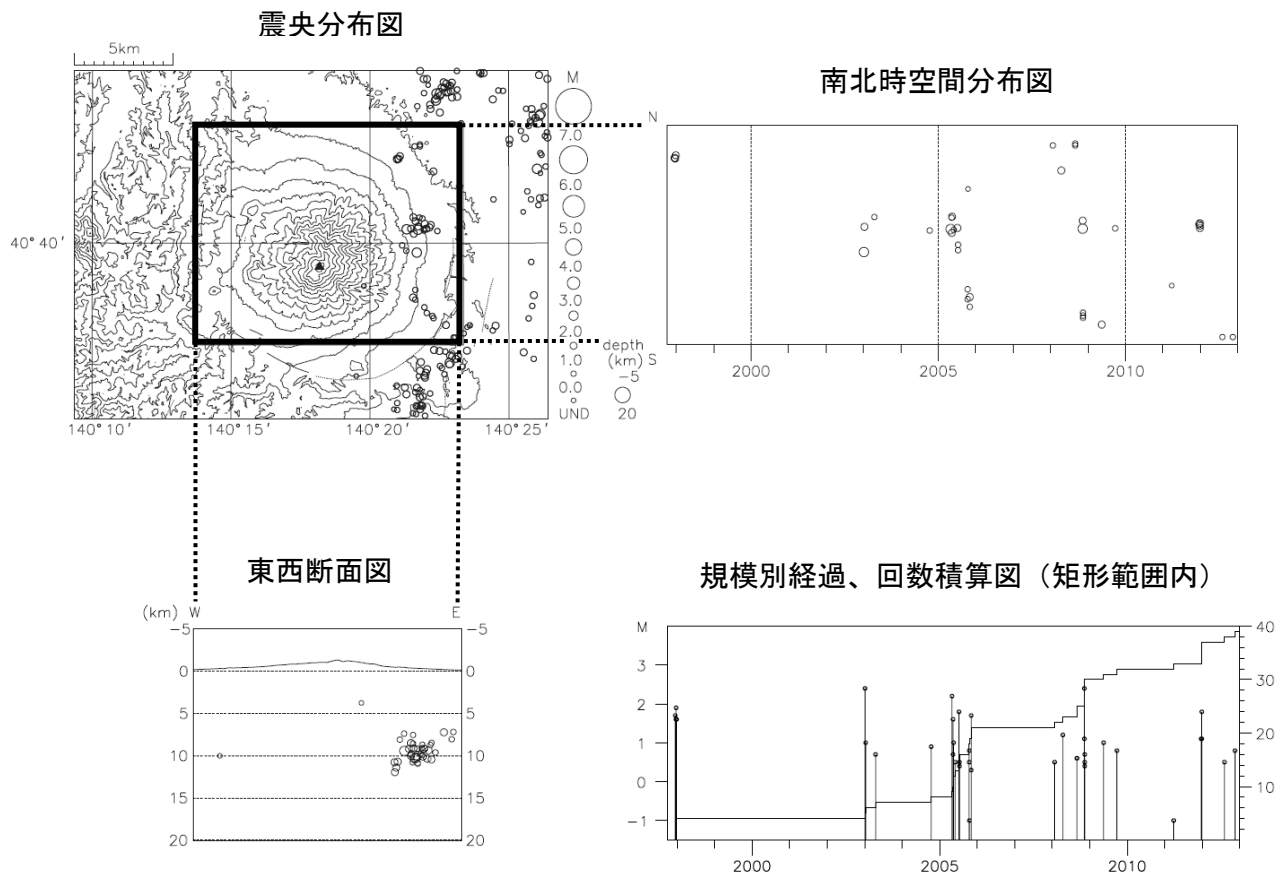


図 3※ 広域地震観測網による岩木山周辺の地震活動（1997 年 10 月～2012 年 12 月）

注）2001 年 10 月以降、検知能力が向上しています。

- ・ M（マグニチュード）は地震の規模を示します。
- ・ 図中の一部の震源要素は暫定値で、後日修正することがあります。

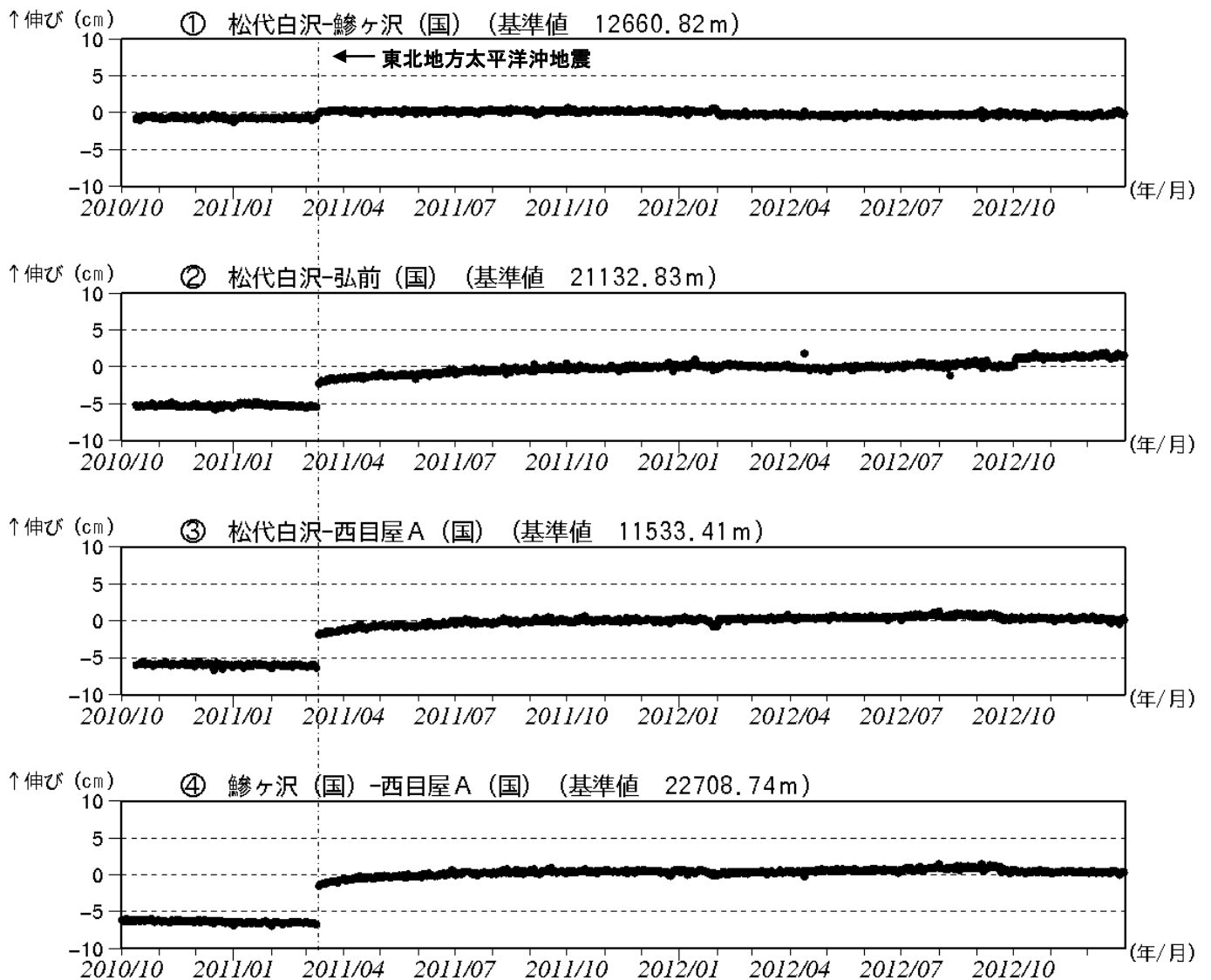


図 4※ 岩木山 GPS 基線長変化図 (2010 年 10 月～2012 年 12 月)

- ・ 2011 年 3 月 11 日以降の伸びの傾向は、東北地方太平洋沖地震による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
- ・ ①～④は図 6 の GPS 基線①～④に対応しています。
- ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。

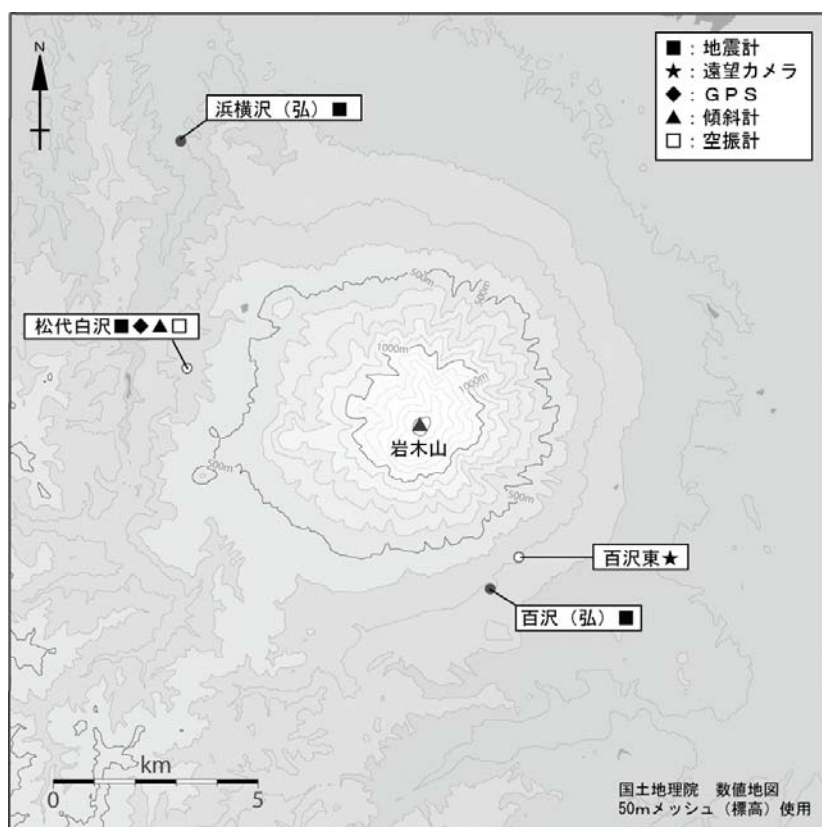


図5 岩木山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、
小さな黒丸（●）は気象庁以外の
機関の観測点位置を示していま
す。

（弘）：弘前大学

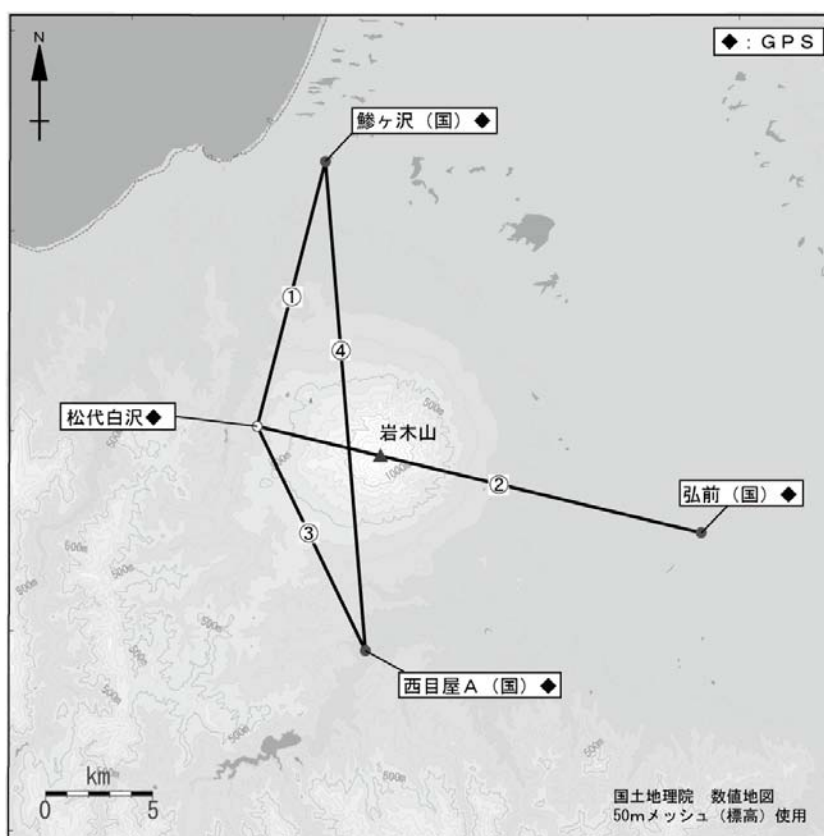


図6 岩木山 GPS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、
小さな黒丸（●）は気象庁以外の
機関の観測点位置を示していま
す。

（国）：国土地理院

表 1 岩木山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	松代白沢	40° 40. 12′	140° 14. 14′	364	-98	2010. 9. 1	短周期 3 成分 ポアホール型
空振計	松代白沢	40° 40. 1′	140° 14. 1′	364	4	2010. 9. 1	
傾斜計	松代白沢	40° 40. 1′	140° 14. 1′	364	-98	2011. 4. 1	
GPS	松代白沢	40° 40. 1′	140° 14. 1′	364	4	2010. 10. 1	2 周波
遠望カメラ	百沢東	40° 37. 6′	140° 19. 9′	315	5	2010. 4. 1	